

第97号

発行日  
2011年7月29日

発行所  
福井市春山2丁目7番15号  
公益社団法人 福井市シルバー人材センター  
編集委員会  
電話 0776(27)0701  
FAX 0776(27)0779

# あいさつ

## 公益社団法人として新体制でスタート 通常総会を開催



総会であいさつをする伊與理事長



総会に参加した約750名の会員

## 第31回通常総会開催

5月31日(火)、福井市文化会館で、第31回通常総会が盛大に行われた。東村市長をはじめ多くの来賓の方々から祝辞をいただき、その後、会員の永年表彰(20年…7名、15年…27名、10年…77名)を行った。

議長選出の後、議案の審議に入った。

第1号議案 平成22年度決算報告について、第2号議案 役員の選任についてをそれぞれ満場一致で可決・承認し、その後、報告事項について報告し、公益社団法人として初の通常総会が終了した。



20年永年表彰を受ける会員

## 公益社団法人として再スタート

(伊與理事長総会あいさつから要点のみ抜粋)

社会的に非常に高い信頼性を持つ「公益社団法人」の名にふさわしい団体として、自立的な内部統治を強化し、コンプライアンスの徹底に努めながら、広く社会に貢献してまいりたいと考えております。

### — 平成22年度実施の事業報告 —

#### ■ 設立30周年記念事業

- ・全国かぶと虫サミット
- ・原木椎茸種駒打込
- ・コナラ苗木植栽
- ・えがおでサポート
- ・介護保険利用者対象のボランティア活動
- ・勤労感謝の集い
- ・設立30周年記念誌発刊 等

#### ■ 新規事業

- ・ほ~っと＆チャレンジ教室  
発達障害児に対して高齢者が交流しながら集団に適応する力を育成する。
- ・シルバーふれあいサロン  
新栄商店街で、中心市街地のにぎわい、創出とともに介護予防に寄与するサロンをオープン

#### 公益社団法人とは …

一般社団法人のうち、公益事業を主たる目的としている法人で、公益認定等委員会で公益性を認定された社団法人。この認定を受けると、税制上の優遇措置もあり、社会的信用も一般社団法人に比べて高いものとなる。

## 役 員 紹 介

<b>伊與博子</b> 理事長・代表理事 業務推進担当	<b>佐々木岑生</b> 副理事長・執行理事 会員増強担当	<b>朝倉由美子</b> 常務理事・執行理事 介護支援事業・女性活動推進担当	<b>山内和子</b> 育児支援事業担当	<b>米村忠雄</b> 職群活動推進担当
				学識経験者 <b>野村有三</b> 理事 福井商工会議所専務理事  <b>小倉芳樹</b> 福井市商工労働部長  監事 <b>宮越久彰</b> 福井市労政課長

## センター事務局(業務課)が 移転しました!

今年度から始まった「集金制度」に伴い、駐車スペース等の関係で、6月からセンター事務局が次のとおり分かれました。会員の皆様にはご迷惑をかけることもあると思いますが、よろしくお願ひいたします。

### ★市民福祉会館3階(従来どおり)

- 職員：長田、野々垣、大島、介護保険事業所職員  
 ・センター総務課  
 ・介護保険事業所  
 ・野々垣が担当する業務[筆耕関係]に関すること  
 TEL 0776-27-0801 FAX 0776-27-0824

### ★福井市ワークプラザ2階(福井市文京1-26-10)

- 職員：町井、小林、牧野、笠原、竹島、吉村、会員互助会  
 ・センター業務課(上記の職員)が担当する業務に関すること  
 [植木剪定、障子・襖貼り、大工営繕、除草、草刈り、  
 育児、袋詰め、福祉・家事、えがおでサポート事業等]  
 ・配分金明細書の受領  
 ・仕事に関する問合せ  
 TEL 0776-27-0701 FAX 0776-27-0779

※ なお、作業日報用紙の提出、集金してきた現金はどちらでも受け付けます。

※ 業務内容についての問い合わせ等は、担当職員がいる方に連絡をお願いします。

## 平成23年度重点事業

- ◆ 地区班組織強化による事業推進体制の整備  
事業量の増大に対応するため、地区班組織を強化し、地区単位での事業への取組みを拡充する。
- ◆ 企画提案方式事業  
現在取り組んでいる8つの企画提案方式事業をさらに充実する。
- ◆ 財源の確保  
予算が削減されたことに対して、事務費率の引き上げ等により財源を確保する。
- ◆ 新規企画提案方式事業の検討  
企画提案方式事業補助金が、平成23年度で全て終了となるため、新たな同事業を検討する。
- ◆ 現金回収制度の実施  
発注者の利便性、運転資金の円滑化、未収金の削減等につなげるため、可能なものは現金回収を実施する。
- ◆ 成年後見人制度の取組み  
自身で財産管理等の判断ができない高齢者が増加することが予想されるため、センターとして成年後見人制度への参画を検討する。

平成23年度の主な事業実施計画	その他の各担当理事ごとの主な通年事業	
	7月	8月
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>会員活用、会員增强に関して実態調査を実施</li> <li>あじさい発行</li> <li>業務推進委員会、賛助会員訪問活動</li> <li>福祉・家事初級、えがおでサポート、ヘルパー現任研修</li> <li>地区長通信の発行</li> <li>安全委員会、パトロール</li> <li>女性部会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表理事・執行理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>執行会議、事務打合会</li> </ul> </li> <li>会員增强担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>入会説明会、面談会</li> <li>入会促進記事を新聞掲載</li> </ul> </li> <li>広報担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>職種ごとのリーフレット作成</li> </ul> </li> <li>業務推進担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>中・長期計画の遂行</li> <li>就業拡大、賛助会員獲得</li> </ul> </li> <li>介護支援事業担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>ヘルパー新任、個別研修</li> <li>施設での料理教室、趣味の活動等</li> <li>職員研修</li> <li>運営推進会議</li> </ul> </li> <li>地区活動推進担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>各種会合の参加率の向上</li> <li>効果的な会合の設定、運営等の研究</li> <li>1地区1施策の実施</li> <li>地区班での就業拡大にむけての環境づくり</li> </ul> </li> <li>職群活動推進担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>職群班の整備・強化、研修</li> <li>見積り統一のための研修</li> <li>チップ化事業の研修</li> <li>各職群班の現状把握</li> </ul> </li> <li>安全就業・就業の質の向上推進担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>安全ニュースの発行</li> <li>職群班会議の開催</li> <li>危険予知活動、訓練教育の研修（冬季）</li> <li>事故要因分析と再発防止策の周知</li> </ul> </li> <li>育児支援事業担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>「あ・の・ね、」の運営</li> <li>ほ~っと＆チャレンジ教室（第1・3土曜日）</li> </ul> </li> <li>女性活動推進担当理事           <ul style="list-style-type: none"> <li>福井男女共同参画ネットワークの事業に参画</li> </ul> </li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>会員增强パンフレットを全会員に配布</li> <li>フェニックスまつり「民踊の部」参加</li> <li>子育てサポートー養成研修</li> <li>事業推進懇話会</li> <li>業務推進委員会</li> <li>福祉・家事初級研修</li> <li>敬老週間</li> <li>地区長通信の発行、地区単位での親睦事業</li> <li>子育てサポートー養成研修</li> <li>女性部会</li> <li>普及啓発促進月間にに関する事業展開</li> <li>会員增强パンフレットを全会員に配布</li> <li>センターリーフレットの自治会回覧</li> <li>県連合シルバーフェスタ参加</li> </ul>	
9月		
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・家事入会説明会</li> <li>ヘルパー現任研修</li> <li>介護施設防災訓練</li> <li>女性会員の就業開拓</li> <li>業務推進委員会、賛助会員訪問活動</li> </ul>	
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・家事初級、福祉・家事現任研修</li> <li>安全委員会</li> <li>マナー研修</li> </ul>	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>地区長通信の発行</li> <li>えがおでサポート研修</li> </ul>	
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>あじさい発行</li> </ul>	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・家事初級研修</li> <li>地区長通信の発行</li> <li>会員懇談会</li> <li>安全委員会</li> </ul>	
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉・家事初級、ヘルパー全体研修</li> <li>介護施設防災訓練</li> </ul>	

## 福井市シルバーはこんな事業をしています！

当センターは、全国でもトップクラスの数多くの事業を展開しています。本号から新しい企画として、そこで仕事をしている会員や利用者の声を掲載しながら、今後の事業展開を考えていきますのでご期待ください。

### 膳野菜れすとらん 旬菜

『旬菜』は、企画提案型事業の一環として、清水地区風巻町にプラント3と越前農協膳野菜の間に平成21年2月オープンしました。

地元の生産者の食材を使い（地産地消）、化学調味料を使用せずに薄味にと、健康に配慮して料理しています。野菜をふんだんに使用し、田舎の伝承料理を多く取り入れたバイキング方式のレストランです。シルバー会員がメニューを決め、料理を作り、お客様にお出ししています。

こだわりの釜戸焼き“ほかほか、つやつや”ごはんは自慢の一品です。メニューは、その名のとおり『旬』の野菜を使いますので季節によって変わります。

モットーは、「ゆっくりと味わっていただき、満足して気持ちよく帰っていただき、また来たいと思っていただく」ことです。

**場 所** 福井市風巻町27-2  
**電 話** 0776-98-4500  
**休 業 日** 毎週水曜日、年末年始  
**営業時間** バイキングレストラン 午前11時～午後3時  
 喫茶タイムセット 午前10時～午後4時  
**営業品目**

- ・バイキング
  - ご飯類 肉料理 揚げ物 煮物 野菜料理  
郷土料理 デザート フリードリンク等
- ・各種セットメニュー
  - おにぎりセット おやきセット  
ぜんざいセット  
シフォンケーキセット(フリードリンク付)  
フリードリンクのみ
- ・お弁当
  - 会議・イベントの際の各種お弁当も予算に応じ承ります。

一度に多く採るよいも、  
少しづつ何回も  
採って食べた方が  
さらにおいしく感じる。



しじの女性から、  
料理ができる度に  
案内をいただき、  
非常に親切である。



待ちずに食事できる  
バイキング方式が良い。



メニューが豊富で  
量に制限がないので、  
もう少し値段が安いければ  
言うこと無し。



デザートやコーヒーも  
楽しむことができて、  
非常にゆったりとした  
満足感を味わえる。

「福井市シルバーはこんな事業をしています！」と題して各事業を紹介します。  
ください。

### おやこの広場「あ・の・ね、」

『あ・の・ね、』は、福井市の「つどいの広場」事業の施設として、平成17年6月に開設しました。月・水・金曜日の朝9時半から午後4時まで、0歳から3歳のお子さんとママ達の親子の広場です。

孫のようなお子さんと遊ぶのが大好きなおばあちゃんスタッフと、親のように頼りになる子育てアドバイザーがいます。

また月ごとに3～4回、季節の行事やさまざまなイベントがあります。専門で長く経験を積んだ子育てマイスターさんの講話やお楽しみ会で、ママは子育ての知識や知恵を得て、癒される時間を過ごすことができると喜ばれています。

場 所 福井市文京1-26-10  
福井市ワークプラザ2階  
電 話 0776-27-0701  
開 設 日 毎週月・水・金曜日  
開設時間 午前9時30分～午後4時

主なイベントは次のとおりです。

- ・七夕の会、節分会、ひな祭り会
- ・クリスマス会（サンタさんがプレゼントを渡します）
- ・予防歯科、予防矯正、歯科相談
- ・ケガの救急法&病気の看病
- ・夏かかりやすい病気や虫さされ
- ・食育講座&相談会（離乳食など）
- ・ママと絵本を楽しむ会（発達と絵本）
- ・親子のリズム＆マッサージ
- ・音楽療法（ミュージックケア）

異年齢で遊ぶお子さんたちは、和室を含めた広いスペースで、いろいろな遊具やおもちゃでおままごと遊びやボール遊び、平均台遊びなどを学び、おもしろく工夫しています。

ママは、お友達を得て会話がはずみ、とても楽しそうです。1日の生活リズムの中に「あ・の・ね、」の利用をしていただけるように、親子が育ち合う和やかな広場にしたいと思います。



子育ての悩みなどを  
聞いてもらえる。



自由に参加でき、  
制限があまいないので  
ここでも居やすい。

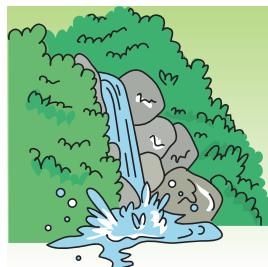


畳の部屋で  
雰囲気が温かで、  
広さもちょうど良い。



スタッフの人が遊ばせてくれるのと、  
ちょっと席を外さないといけないとき、  
安心して任せられるのが助かる。





# 私の趣味・特技 旅行記

南部第1地区  
木田1班 佐々木 隆之

今回から「私の趣味・特技」は、編集委員がインタビューをさせていただく形にしました。

皆さんの中で、「文章を書くのは苦手だけど、私はこんな趣味や特技を持っている」という方がいらっしゃったら事務局までご連絡ください。

## (1) 旅の思い出について

ご夫婦で新聞社のふれあいツアーに参加し全国各地を訪れるのを楽しみにしているそうです。

また、ご本人の企画で旅行されることもあり、特に印象が残っているのは、戦時中に整備兵として従軍した戦闘機「疾風」を鹿児島県の知覧特攻平和会館でご覧になつた事だそうです。



知覧特攻平和会館・戦闘機「疾風」



今年1月3日・文殊山山頂にて

## (3) 昨年の思い出と今年、挑戦したいこと。

昨年はシルバーの仕事仲間と大野市の刈込池にハイキングしたこと。

今年は、青森～山口まで車での縦断を計画してましいましたが、奥様のご病気で断念され、白山への登山を計画しているとのことです。



大野・刈込池にて

## 後記

佐々木さんは、健康面(特に体づくり)に注意し、80歳過ぎてからも各地のマラソン大会に参加し好成績で完走されています。また、パソコンでインターネットを利用するなど、新しいことも、チャレンジしています。

取材：山崎一久

# 名言集

## (テーマ: 志)

今号からスポットコーナーとして、心に残る「名言」を掲載します。

今回のテーマは、「志」です。志とは「何かをしたいと思うこと。特に、将来に対する希望や願望をかなえようとする決意のこと。」です。

皆さんにとって、胸に響く言葉がきっとあるはずです。

よく聞け、  
金を残して死ぬ者は下だ。  
仕事を残して死ぬ者は中だ。  
人を残して死ぬ者は上だ。  
よく覚えておけ。

後藤 新平

人間、志を立てるのに  
遅すぎるということはない。

ボールドウイン

貧乏であれ、豊かになれば必ず志を失う。  
一世世俗に背くべし。

道元

志さえ失わなければ、困難や問題は  
すべて新たな発展の契機として  
生かすことができる。  
志を立てるのに、老いも若きもない。  
そして志あるところ  
老いも若きも道は必ず開けるのである。

松下幸之助

### 人物紹介

後藤新平：関東大震災の時、現東京の基礎を造った政治家。

ボールドウイン：イギリスの政治家(首相)。

松下幸之助：ナショナル(現、パナソニック)の創業者。

道元：曹洞宗本山・永平寺の開祖。

皆様の投稿をお待ちしています。

文芸

### 俳句

岩堀雪子

菜の花や

大橋二つ

越えるまで

果樹園の

芽吹きて空を

明るうす

自由に羽ばたき  
ひとり逝く

鳥になりたい  
子育て終えて

大空を

### 五行歌

宮本滋

最近高齢者の介護に  
ついていろいろな問  
題がおきている。

老後は若い者にあま  
り迷惑をかけず元気  
で楽しく過ごしたい。

根割ぎなるも  
庭に根付く  
活け花に飾りし  
婚礼の  
若女松

### 短歌

小沢澄子

原発の

不安はついに

現実と

なりて脅える

形なきものに

平凡の

尊さを知る

被災地の

人らの願いは

普通の暮らし



## 玄関先でツバメが子育て

当センターもいろいろな育児関係の事業に取り組んでいます  
が、今の季節、ツバメ達も子育てに大忙しのようです。

わが家の玄関先では、親たちが一糸乱れぬチームワークで、  
5羽のひな鳥をわき目もふらずに育てています。その姿は、ま  
さに親としての“愛”そのものです。

約2ヶ月で巣立っていきますが、一羽一羽のヒナに餌を運ぶ  
その必死な姿に、ただただ眺め入ってしまいます。

(加藤博子)



## 新しい仲間です

（公民館単位）  
（敬称略）

<b>宝 永</b>	藤井伸夫	牛若敏子	渡辺栄治	吉田 陽
	牛若道幸	毘奈正洋	永田 行	
<b>順 化</b>	安野 治	森永洋子	三國幸江	小嶋とし子
	宮崎静子	織田雅義		
<b>春 山</b>	元森千枝子	米岡憲子	中島由美	
<b>松 本</b>	北野佳代子	坂本洋子	定本絹子	小川孝江
	吉田秀子	梅本陽子	吉村芳江	柴田正子
	牧田清子	高橋 弥	三田村美智子	石塚一子
	渡辺昭雄	三村訓章		
<b>旭</b>	野坂剛二郎			
<b>日之出</b>	春山昌市	松浦かよ子	高村美智子	
	山本まさ子	下野幸恵		
<b>円 山</b>	野村洋子	北村さちゑ		
<b>和 田</b>	衣目川光義	宇都宮暉二	奈良総子	帰山 守
	田畠喜八郎			
<b>啓 蒙</b>	野原洋子	山内靖子	多田朝信	
<b>岡 保</b>	前田邦治	前川喜一		
<b>東藤島</b>	山崎 登	木村久美子		
<b>湊</b>	片桐義輝	三屋晃子	山崎光子	榎原光夫
	宮崎勝洋			
<b>西藤島</b>	伊藤泰志	松岡照子	加藤紀美枝	秋山秀夫
<b>日 新</b>	西村幸子	小壁加代子	高間恵美	小林幸造
	宮森昭義	吉川和喜男		
<b>鶴</b>	中谷滝子			
<b>宮ノ下</b>	森下絹子			
<b>棗</b>	林 榮治			
<b>大安寺</b>	堀江敏子			
<b>豊</b>	酒井義信	定永靖雄	村上國勝	宮川光枝
	久米田憲令	渡邊力ヨ		
<b>木 田</b>	中宮信次	中嶋芳三	稻澤勝見	浅田義和
	山田清人	橋本武夫	田中瑞枝	
<b>足 羽</b>	沼崎和子	前野征夫	野阪廣明	吉原輝子
	西村美智代	高島久男	渡辺幹夫	畑 美江子
	中谷本枝	天間松男		

（平成23年1月～6月に入会された190名の方々）

<b>社 南</b>	安藤良一	山下健治郎	大谷せつ子	東 繁子
	佐々木健治	川端政雄	高橋洋子	黒味幸子
<b>小林 章</b>				
<b>社 西</b>	川嶋澄江	万所 純	入江洋子	
<b>社 北</b>	岡 清則	竹内才市	山崎一久	島田康夫
	八木繁昭	酒井忠義		
<b>清 明</b>	吉田利子	木下 勉	坂本孝一	
<b>東安居</b>	竹森智恵子	長谷部彌昌	吉村武治郎	
<b>安 居</b>	宮下博司	野坂幸子		
<b>中藤島</b>	小寺智照	吉田敏一	竹下孝子	大橋 実
	岡田政則	白崎十郎	前川秋己	木村正子
	内原博美			
<b>河 合</b>	村上禮子	村上良一	加藤久美子	吉村 始
	中村文男	竹田 勇		
<b>森 田</b>	西畠保子	北内 尋	清水光重	大木幸生
	木下正太郎	片岡信子	富田秀人	
<b>明 新</b>	山田和宣	稻津順子	堀江俊夫	塩谷光恵
	小林きよ子	宮下節子	守川 進	南 義廣
<b>東 郷</b>	山根木勝治	藤川茂郎	藤本俊隆	児玉弘子
<b>酒 生</b>	水本和香子			
<b>上文殊</b>	西山猛武	笠原英夫		
<b>文 殊</b>	山室輝夫	前川信夫	松原和幸	
<b>麻生津</b>	吉田 正	越 啓一郎	田中輝夫	中村 勝
	松浦郁子	漆崎恭一		
<b>清水西</b>	永田康弘	林 香代子		
<b>清水東</b>	山下恵子			
<b>清水南</b>	三上美千代	田島輝美	河村百合子	
<b>清水北</b>	大久保繁子	辻川千津子	前田達郎	阪下悦子
	山田 均	坂井 宏	細嶋芳枝	細嶋 修
<b>越 遷</b>	藤井和子	端 是明		
<b>美 山</b>	浜本達二	田中良信		
	松山幸夫	笛野富栄	清水廣子	宮川美千代
	宮川征一	杉本俊幸	金森むつみ	松山秀男

H23. 6. 30現在会員数 男 1,439名 女 1,049名 計 2,488名

編 集 後 記

東日本大地震の深刻な被害状況や復旧復興の取り組みが連日のようにマスコミなどで報道されています。国内外にもさまざまな影響と課題をもたらしています。

シルバー会員の多くは、福井空襲・福井地震を経験された世代です。今こそ、福井市市民憲章にある「不屈の気概」を強くし、本年4月、公益社団法人となった「福井市シルバー人材センター」が身近な地域社会の理解の輪を様々な形で広げ、社会の担い手として、より一層社会に貢献していけたらと思います。

●編集委員 ● 清水光重、松村 真、山崎一久、山田和宣、加藤博子

